

防災・緑化・医療事故の対策を

古宮杜司男(市民派クラブ)

問 防災都市建設のために、主要幹線道路に面しているビル窓ガラスや看板等の落下防止策を講じること。専門の防災リーダーを養成し、帰宅困難者対策と、市民病院の防災対策を整備せよ。

市長 町内会、自治会に対して市も援助を行いながら、リーダーの養成とか防災訓練の実施等に取り組んでいきます。建物は都の震災予防条例等により安全を確保するように指導しており、自治体同士の協力は災害時にお互いに助け合う協定を結んでいます。

問 市街地緑化は、約二万本の街路樹の間に中木の常緑

樹を市民の出生、入学、成人結婚等の記念樹として献木を受ける条例の制定を。

市長 市民の献木で一つの森ができていくという発想で取り組んだらと思っています。

問 医療事故対策を問う。

市民病院長 医療過誤を防ぐ第一は、医師の緊張感だと思います。これからも緊張感を徹底させ、意識改革を行うのが使命だと思っています。

問 手術承諾書に執刀医等の署名押印を。

市民病院長 説明した医師がきちんと患者さんのもとでサインをすることで十分ではないかと考えています。

三輪下水処理場跡地の処理は

高嶋 均 (日本共産党)

問 鶴川中学校購入用地との等価交換が不調となつてから三年が経過しようとしているが、処理場跡地の売却は、いつ頃を考えているのか。

牧田助役 処理場跡地の処分の契約について、年度内をめどに考えています。

問 三輪下水処理場売却について、どの程度まで話が進展しているか。

牧田助役 医療機関という名前も出ていることも事実ですが、これは、大きな問題で慎重な検討、協議が必要だと思つていますが、今は相手からの話が来ています。

問 鶴川中学校予定地購入

金額三二億円との差損金額は、いくらになるのか。

牧田助役 金額の話は、当然鑑定士の鑑定をして、適正な価格でなければいけないわけで、現段階まで金額についての交渉はしていません。

問 三輪下水処理場跡地の売却については、市民の財産として慎重な扱いのもので、再検討すべきと考えるが。

市長 希望する開発条件で、より有利な条件で売却できれば、こしたことはないわけですが、我々の意思に大変反している内容であれば、提案の趣旨なども、場合によっては、そういう方向もあることで考えています。



三輪下水処理場跡地(三輪町)

市は法律を守った行政運営を！

黒木一文(自由民主党)

問 小田急・JR町田駅前通りに市が設置した駐車禁止対策用の鉄パイプ柵があるが、それは道路法や道路交通法に違反していないか。

牧田助役 柵を設置するときは、警察と協議したわけで、これだけ長くなると道交法に抵触するかと思ひます。

問 速かに法律に対応した方法で交通対策を。

牧田助役 形態を変えて交通安全施設になるように考えたい。

問 図書館にインターネットができるパソコンを設置したブースやノートパソコン等を持ち込んで利用できるシス

テムを作る考えはないか。

教育長 利用の検討はしていますが、まず業務用、これの先決をということで考えており、それが実現した後、市全体の方針とか、推進計画にあわせて一般利用についても検討していきたい。

問 今はIT時代。庁内接続時の職員利用倫理規定は、どのようになっているか。

市長 積極的に利用しなければならぬわけで、十分検討を早めたいと思っています。

牧田助役 現在、庁内で、町田市がインターネットを活用し、さまざまな施策を展開する上で必要な制度整備を検討しています。

地球温暖化対策の諸施策を問う

志村賢蔵(公明党)

問 地球温暖化対策推進法に規定されている温室効果ガス排出抑制等の策定計画は。

牧田助役 環境配慮計画(アクションプラン、町田アクション)の中に実施計画の策定を予定しています。

問 環境教育の一環としてエコスクール整備事業を取り入れる考えは。

教育長 新築があれば、よく検討して名乗りを上げていきたいと考えてます。

問 個人が太陽発電装置を設置する際の補助金や融資制度を導入する考えは。

牧田助役 市が行っている環境対策として、ソーラー発

電によって生まれた原資をまたその種のものに返すという方策も考えることがあるのではと思っています。

問 グリーン購入法に課せられる調達方針の対応策は。

牧田助役 全庁的な方針やガイドラインを作成することによって、各課で購入するものについても十分対応できると思っています。

問 環境負荷の少ない製品選択の検討セクションは。

牧田助役 総括して検討する部門は環境部になります。

問 エコ製品のコスト高をどう試算されるか。

牧田助役 現状では二〇％程度割高になります。

町田でもパスポートの取得を！

友井和彦(市民派クラブ)

問 中央商店街で違法のはみ出し看板・陳列、駐輪・駐車、露天商が横行している。市長の責任と抜本対策を。

牧田助役 歩行が困難という状態だけは直していく対策をぜひ組んでいきたい。

問 違法駐輪・駐車について取締り重点地区の拡大と実施期間の集中を提案する。

市長 これは費用がかかりますので、なかなか一気にというわけにはいかないが、今後警察署等の意見も聞きながら対応したいと思ひます。

問 ガーディアンエンジェル設立の動きを支援せよ。

市長 市民の中で積極的な

活動をしたいという動きがあるということ、ぜひ協力を

してほしいし、また、こちらからも何らかのアクションを起こしたいと思ひます。

問 新世紀の議会の変化に伴い、対応する陳情処理専門の課の新設を提案する。

牧田助役 いわゆる市民の立場に立って広報広聴課で対応してもらっています。

問 次世代への責任として、経済効果もあるパスポートの取得を町田でも可能にせよ。

市長 パスポートの発給は同感で、ぜひそういう方向でこれからも努めていきたいと思ひます。

業務核都市構想についてを問う

井上 勉(自由民主党)

問 業務核都市構想を受け、相模原市との広域連携での町づくりが不可欠なものになってくる。今後の町づくりに対する市長の考えを問う。

市長 図書館、職員の交流とか、可能な限りいろいろなことを行っていますが、それとあわせて、特に大きな問題は鉄道交通網のお互いの連携と町づくり、そういう関係で大きな役割があります。

問 東急電鉄田園都市線、長津田駅よりJR横浜線への相互乗り入れをし、相模原方面への延伸を相模原市との連携で東急電鉄とJR社への働きかけを願う。

市長 業務核都市構想は、相模原市も補給廠の早期返還、用地の使用というような問題もあり、広域連携拠点の関係から、この事業も引き続いて努力していかなければいけないと思っています。

牧田助役 東急並びにJRの方に問いかけての検討はまだされていないところです。

問 小田急電鉄の唐木田駅から相模原市方面への延伸計画の進捗状況を問う。

牧田助役 こしの一月運政審において、相模原方面への延伸について、今後検討すべき路線という位置づけもされています。その中で町田市域においては、小山田地区の区画整理事業の開発促進、相模原市も補給廠の早期返還、用地の使用というような問題もあり、広域連携拠点の関係から、この事業も引き続いて努力していかなければいけないと思っています。

教科書採択は教師・学校中心に

斎藤 勇(日本共産党)

問 小・中学校の教科書採択の権限が教育委員会にあるとする法的根拠は「地方教育行政法」としているが、正しくないのではないか。

教育委員長 教育基本法で、教科書の採択に当たっての方針、手続き、方法の整備はもとより、採択の結果に対する責任も教育委員会にある、また、負つべきもの、その認識をしています。

問 学校教育の中での教育行政の役割を教育基本法では諸条件の整備確立と限定的なものとしている。このことをどのように認識しているか。

教育委員長 第一〇条二項

「教育の目的を遂行するに必要な諸条件の整備確立」、これは学校教育全般の諸機能、運用、教育内容の指導も含まれているものと考えています。

問 学校教育における教師の役割は神聖である。どのように認識しているか。

教育長 児童生徒の教育をつかさどる専門職であると同時に、学校という組織の一員として公務を担う公務員であると認識しています。

問 教科書採択の権限を学校・教師に戻すべきである。

教育長 子供たちにとって最もよい効果をもたらす教科書の採択に努めたい。